議会だより

白山市

2019.5

vol. 56

CONTENTS

議会報告会

❹… **学生と未来を語る！**
（石川県立大学、金沢星稜大学、金沢工業大学）

❷… わたしたちが議長・副議長です
❸… 新しくなった議会組織を紹介します
❻… ３月会議の概要
❽… 一般質問
⓫… こんなことが決まりました
⓬… 議会に対するアンケート結果

お知らせ

スマートフォンで議会の録画中継が見られるようになりました。

「鯉のぼりつかい」

作者／金城大学短期大学部美術学科　能川愛美華（のがわあみか） さん

わたしたちが議長・副議長です

石地　宜一 議長

市民目線で開かれた議会を

この度、平成31年３月会議において、議員各位のご推挙により第15代議長の要職を担うこととなり、その責任の重大さを痛感している次第であります。

今後も常に市民目線に立ちながら民意を的確に反映し、市民の負託に応え、二元代表制の一翼を担う議会を強く発信したいと思います。さて、元号も令和に変わり、これからの変わりゆく時代にしっかり適応した議会をつくるため、議会の運営を円滑に進め、誠心誠意取り組む所存であります。

議会基本条例に基づき、議会運営に努めるとともに議会改革を絶えず行い、市民に「これまで以上に開かれた議会」を目指します。

今後とも、各種団体との意見交換会、そして議会報告会など積極的に行うため地域に出向き「市民の声」を大切に市政に反映し、市民の皆様の負託に応えていく所存です。

これからの人口減少、少子高齢社会に対応し安全・安心の社会づくりを目指すとともに、併せて「地方創生」時代に対応すべく市民目線に立った開かれた議会づくりに全力で取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

南　　清人 副議長

市民の負託に応える議会を

平成31年３月会議におきまして議員各位のご推挙を賜り、副議長の要職に就任させていただきました。

身にあまる光栄と共に責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

市議会では昨年度からさらなる議会改革、開かれた議会を目指して、『議会の在り方検討特別委員会』を立ち上げ、アンケートや意見交換会などで市民の皆様方よりご意見をいただいております。いただいた市民の皆様方の声を生かし開かれた議会、関心の持っていただける議会運営に務めてまいります。

また議会で審議された事業と予算が、速やかにかつ的確に施行されているかを精査するのも議会の仕事です。市民の視点に立ち、市民の負託に的確に応えていくことを決意して、「健康で笑顔があふれる元気な白山市」をめざし微力ではありますが、市民の皆様と市政をつなぐ役割を自覚し、しっかりと負託に応えてまいります。

有権者が政治家に寄附を求めることは禁止されています。

新しくなった議会組織を紹介します

（◎委員長、○副委員長）

総務企画常任委員会

◎永井徹史
○大屋潤一
田代敬子　石地宜一
小川義昭　北嶋章光
寺越和洋

所管　議会事務局、総務部、企画振興部、市民生活部、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項

文教福祉常任委員会

◎吉本史宏
○中野　進
安田竹司　宮岸美苗
清水芳文　藤田政樹

所管　教育委員会、健康福祉部の所管に属する事項

産業建設常任委員会

◎山口俊哉
○池元　勝
南　清人　村本一則
岡本克行　吉田郁夫
西川寿夫

所管　産業部、観光文化スポーツ部、建設部、上下水道部、農業委員会の所管に属する事項

議会運営委員会

◎藤田政樹　○吉本史宏
永井徹史　安田竹司　村本一則
寺越和洋　西川寿夫

・議会運営を円滑に行うため、本会議の日程や提出された議案などの審議方法について協議します。

予算常任委員会
決算常任委員会

◎南　清人　○永井徹史
池元　勝　中野　進　大屋潤一
田代敬子　山口俊哉　吉本史宏
小川義昭　安田竹司　北嶋章光
村本一則　宮岸美苗　岡本克行
寺越和洋　吉田郁夫　清水芳文
藤田政樹　西川寿夫

所管　予算・決算に関する事項

広報広聴委員会

◎村本一則　○田代敬子
池元　勝　中野　進　大屋潤一
清水芳文

所管　議会だより発行、議会報告会、議会広報・広聴活動に関する事項

政治家が病気見舞を出すことは禁止されています。

学生と未来を

石川県立大学

おもい1

白山市にはおしゃれなカフェがある。食べ歩き※フォトロゲイニングを行っては。

委員会での協議

ジオパークをテーマとしたフォトロゲイニングを開催し、街中の和菓子店をチェックポイントに含めたら大変好評を得た。カフェなどの店舗利用等にぎわいの創出や情報発信に効果がある。

※フォトロゲイニング……地図をもとに、時間内にチェックポイントの写真を撮影し得点を集めるスポーツ

おもい2

白山比咩神社や獅子吼のパラグライダーに興味があるが、公共交通機関がなく、車がないと行けない。

委員会での協議

鶴来観光周遊くるりんバスを行楽シーズンに運行していたが利用者が少ないため運行を終了した。運転手不足から周遊バスの復活は難しい。

おもい3

ジビエをもっとお手軽なイメージにするため、燻製肉に醤油をつけてうまみを抽出した調味料を使用し、新たな商品を出しては。

委員会での協議

ジビエ肉を活用した商品を増やし、消費者のニーズに答えていく。６次産業化や産学の取り組みは個別に橋渡しを行っていきたい。

金沢工業大学

おもい1

松任総合運動公園や野球場、テニスコート等のスポーツ施設が古いので、増改築し、大会が開催されればもっと盛り上がる。

委員会での協議

スポーツ施設の整備改修は体育協会など関係団体からも要望がある。スポーツ推進計画の中で、施設ごとに個別改修計画を作成し、実現に向け調査研究したい。

おもい2

はいかい事故防止ワーキンググループで議論した「患者さんに※ロガーをつけての実験」が行えていない。産学官で協力して研究できないか。

※ロガー……自分の移動した経路を衛星を利用して記録する装置

委員会での協議

はいかい高齢者安心ネットワークを強化していき、地域での見守り体制の整備を進めている。大学の研究については内容、効果等を十分把握し研究していく。

政治家が落成式、開店祝いの花輪を出すことは禁止されています。

語る！ 議会報告会

金沢星稜大学

おもい1

白山市の※フォトロゲイニングに自転車を取り入れたら広域の取り組みになるのでは。

委員会での協議

自転車を使った観光スポットのチェックポイントをめぐるサイクルロゲイニング競技は、広域的に行うには安全上クリアしなければならない点が多い。

おもい2

自治体の枠を超えて県全体が関わるスポーツイベントをしたらいい。

委員会での協議

現在、県民体育大会、石川スポーツレクレーション交流会の開催により、様々な形で広域連携の取り組みが進められている。この取り組みの中でスポーツの振興と地域の活性化につながるスポーツの検討が必要。

おもい3

子供たちがスポーツを知る環境、続けていける環境、スポーツに携わる職業に就きたい人がスポーツを続けられる環境づくりが大切。

委員会での協議

スポーツ推進計画は、子供から大人まで誰でもが生涯にわたりスポーツに親しめる環境づくりを推進している。

おもい4

白山市の豊かな自然を生かして子供だけでなく親世代も巻き込み遊ぶ機会を作ることが、普段の遊びに繋がる。

委員会での協議

白山ろくの豊かな自然を活用してのイベント開催も有益と思っている。効果的なイベント開催も研究していきたい。

白山市全体の意見

米など食べ物がおいしい。
白山があり自然が豊か。
白山市は俳句のまちというイメージ。文化的なことに親しむ機会が多い。松任駅から中川一政記念美術館、市民工房うるわしにかけて非常にいい。

おもい3

若い人たちは災害に関心が薄い。大学の防災訓練プロジェクト活動として、白山市と大学で協議できないか。

委員会での協議

若い方の災害に対する関心も高まるので、意見を聞いてみたい。

おもい4

白山市と協力研究を行ったことで達成感や自信がついた。行政と学生が連携して地域の問題を解決していく事で相互によくなっていくと思う。

委員会での協議

達成感や自信を深め、資質向上につながる共同研究の実施を通して、白山市の地域課題の解決に向けた取り組みを学生とともに実施していきたい。

市議会３月会議概要　３月１日（金）～22日（金）

一般会計 484億円
特別会計 226億円
事業会計 119億円
予算を審議

予算審議の主な質問と答弁

議員

北陸鉄道石川線の曽谷駅と陽羽里駅の駐輪場について、駅を利用する乗降客が多いことから、市営の駐輪場として位置づけ、屋根の設置ができないか。

今後確認し検討していきたい。

市

議員

白山市には、奨励金や助成金、補助金など、様々な制度がある。一覧できるパンフレット等はあるのか。

各課で作成しているパンフレットや冊子には、細かなサービス等が掲載されている。すべてを一覧にとなると、どういった形が良いのか検討しなければならない。

市

議員

（仮称）西松任駅舎の規模や構造をどう考えているか。事業費の総額や、県の負担、整備の時期は。

新設駅なので、線路の両側にホームを設置し跨線橋でつなぐ形が基本と考えており、JR西日本、IRいしかわ鉄道と協議中である。事業費総額は未だはっきりしていない。
自民党PTで協議いただいており、市として最善となる交渉を進めている。

市

議員

国産の液体ミルクが災害備蓄品として販売されている。賞味期限が１年と短いが、とても便利なものであり、市でも備蓄する考えはあるか。

2019年度に備蓄できるように考えている。

市

議員

生活保護者への就労支援は、実際に就労につながる取り組みを。

支援する職員が国の研修を受け、取り組みは2019年度後半からになる。生活リズムを整えることから始めるので、就労は来年度になる。

市

議員

福祉協力員と民生委員との協力関係は。市の研修実態は。

それぞれの地区において連携や情報交換を行っている。福祉教育プログラムを活用しながら研修の充実に努める。

市

政治家が入学、卒業、出産などの祝儀を出すことは禁止されています。

議員

青少年宿泊研修施設管理運営について、地元に一定の理解を持って継続的に事業を行ってもらえる指定管理者を選定すべきでは。

今後の応募方法や選定方法について検討したい。

市

議員

ジオパークの世界認定に向けた取り組みは。

世界ジオパークに臨む姿勢として、これまで通り一つ一つ積み重ねていきたい。新たなアクションプランを前進させ、タイミングは適切に判断したい。

市

議員

図書館の蔵書の盗難や切り取りが発生している。大事に使ってもらう訴えを継続的に行っては。

ルールを守って図書館を利用していただけるよう、これからも取り組みを続けたい。

市

議員

道路の改良、舗装の改修について、毎年町内会から地域要望が出ているが、それに対する回答は。

要望内容については、担当課で精査する中で、緊急性、必要性があるものは順次財政課と調整し、町内会に回答していきたい。

市

県へ提出

意見書

日本の種子を保全するための新たな条例制定を求める意見書　（提出者　吉本史宏）

私は賛成・反対しました

○＝賛成　×＝反対 ◎会派名 一創＝一創会 白政＝白政会 創誠＝創誠会	氏名	池元勝	中野進	大屋潤一	田代敬子	山口俊哉	吉本史宏	永井徹史	南清人	小川義昭	安田竹司	北嶋章光	村本一則	宮岸美苗	岡本克行	寺越和洋	吉田郁夫	清水芳文	藤田政樹	西川寿夫
	会派名	一創	一創	白政			白政	白政	白政	白政	創誠	創誠	白政		創誠	創誠			一創	一創
平成31年度白山市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
平成31年度白山市国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度白山市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成31年度白山市介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市小規模保育所条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
主要農作物種子法廃止に関する請願書（国に対するもの）		×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×

＊この他にも39件の議案の提出があり、全会一致で可決または同意しました。　＊議長（石地宜一）は採決に加わりません。

政治家が町内会の行事や催物に寸志や飲食物を差し入れることは禁止されています。

一般質問

議員が市の一般事業に対して、執行の状況または将来の方針、政策的な提言などを行います。
一問一答形式による質問時間は、１議員30分以内です。

３月会議の一般質問は、３月11日(月)、12日(火) の２日間にわたり行われました。

11日の質問議員

田代　敬子 (たしろ　けいこ) …… ８ページ
中野　　進 (なかの　すすむ) …… ８ページ
安田　竹司 (やすた　たけし) …… ９ページ
小川　義昭 (おがわ　よしあき) …… ９ページ
清水　芳文 (しみず　よしふみ) …… ９ページ
村本　一則 (むらもと　かつのり) …… ９ページ

12日の質問議員

永井　徹史 (ながい　てつし) …… 10ページ
宮岸　美苗 (みやぎし　みなえ) …… 10ページ
山口　俊哉 (やまぐち　としや) …… 10ページ
池元　　勝 (いけもと　まさる) …… 10ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、質問議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。

市議会HP
QRコード

http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/

田代敬子

Q 新しい地域コミュニティ組織の設立に向けた進め方は

A 2022年までに全市的に立ち上げたい

動画でチェック

質　問　「市民協働で創るまちづくり」について、新しい地域コミュニティの必要性を市民に周知するためのモデル地区の設定はいくつか。全市で取り組むのはいつごろか。

答　え　市民協働で創るまちづくりの指針の策定とともにモデル地区を2021年までに15地区選定して取り組みたい。また全市的な立ち上げは2022年を目標時期とし取り組みを進めたい。

他の質問　ことしのGWの体制、子ども家庭総合支援拠点の整備をなど

中野　進

Q 今後の部活動やジュニアスポーツのあり方は

A 各種団体と持続可能な運営体制を整えることが大切

動画でチェック

質　問　働き方改革が進み、部活動の休養日が設けられることにより、部活動時間が少なくなり競技力の低下が懸念される。競技力の向上は学校、中体連、地域の競技団体の協働で補うべきだと思うが見解は。

答　え　各種団体が連携し、運営上の工夫を行い、持続可能な運営体制を整えることが大切。特に、地域の競技団体と部活動が連携し、複数校の合同チームやスポーツクラブも参加できるような大会を中体連や体育協会とともに検討していく必要がある。

他の質問　総合型地域スポーツクラブ、避難所運営訓練、家具転倒防止金具

政治家が運動会やスポーツ大会に飲食物を差し入れることは禁止されています。

安田竹司

動画でチェック

Q AEDの屋外設置を進めては

A 効果的に使用できる場所への設置を検討する

質　問　24時間対応できるAEDの屋外設置を進めていく必要があると思うが、見解は。

答　え　AEDの使用方法や設置場所の周知に努めるとともに、夜間、休日に使用できる屋外設置の利点も踏まえながら屋内外にかかわらず、効果的にAEDが使用できる場所への設置を検討する。

他の質問　地下水保全、有害鳥獣駆除、外国人居住者のマナー

小川義昭

動画でチェック

Q 人手不足にある建設業界の労働環境改善への取り組み策

A ４週５休以上の休日を確保している事業者に加点する

質　問　建設工事の担い手不足は、将来的な建設工事の品質の低下につながる。建設工事の品質を確保するためにも、建設業界の労働環境を改善して、担い手を確保・育成することが必要である。今後、発注者としての更なる取り組み策を問う。

答　え　建設業界の職場環境の改善を促すため、新年度より、働き方改革の一環として、４週５休以上の休日を確保している事業者に、経営事項審査総合評定値に主観点数を加算する。

他の質問　歯と口腔の健康づくり、歯科健康診断の年齢拡大、公共施設等総合管理計画

清水芳文

動画でチェック

Q ドナー休暇制度に関する白山市の取り組みは

A 市職員には検査等に要する期間を特別休暇としている

質　問　骨髄移植するとき、ドナーは移植前後で８回程度医療機関に出向く必要があり、移植手術の際には３泊４日程度入院する必要がある。個人の対応には限界があることから、有給休暇ではなく特別休暇として扱うドナー休暇制度への白山市の取り組みは。

答　え　市職員には検査等する場合、その都度必要な期間を特別休暇としている。平成20年以降、４名がこの制度を利用している。市内の企業や事業者には、ドナー登録の推進、休暇制度の周知を今後行う。

他の質問　人手不足解消と雇用の確保、精神科クリニックの誘致、拠点保育所の整備など

村本一則

動画でチェック

Q 健康都市宣言に食育と地産地消課の位置づけは

A 地産地消課も関係部署と連携し取り組む

質　問　健康で笑顔あふれるまちづくりに「健康都市宣言」を行うが、１番目に運動習慣の歩くことを掲げている。健康づくりは食べること、身土不二の食育が大切と考えるが地産地消課の位置づけは。

答　え　健康的な生活習慣の確立のため、食育、知育、徳育、体育、いずれも必要で順列を付けたものではなくすべて重要。健康福祉部はもとより地産地消課も主体的に関係部署と連携し、市民の食育を通した健康づくりに取り組む。

他の質問　協働のまちづくり・市民予算、児童相談所、組織機構の事務引継ぎ対応

永井徹史

動画でチェック

Q 全天候型「子供の遊び場」を建設する考えは

A 施設整備の必要性は認識している

質　問　子供の遊び場を望むニーズの把握状況は。広域的な子育て支援とするため、近隣自治体と連携した進め方も検討してはどうか。

答　え　市民団体とのまちづくり会議で、子供が遊べる施設の要望がある。他の施策との調整や、様々な補助制度を活用する中で、実現に向けた調査研究を進めたい。また、子育て環境づくりに広域的な観点から必要な施策か、協議していきたい。

他の質問　市民アンケートの結果から、森林環境譲与税、防災行政無線など

宮岸美苗

動画でチェック

Q 幼児教育・保育の無償化後も公立での存続を

A 公立施設の役割・責任は重要、公立として維持したい

質　問　①幼児教育･保育の無償化に伴う市の負担の見込みは。②現在の幼稚園･保育所は「公立」のまま存続を。

答　え　①無償化後は、法人施設は国が1/2、県・市が各1/4を負担することになり、市の負担は地方消費税交付金で措置される。公立施設は全額が市の負担となるが交付税措置されることになっている。②公立施設は地域の子育て支援の拠点として、保育水準の向上や特別な配慮を要する児童の支援などその役割と責任は重要。今後とも「公立」として維持したい。

他の質問　消費税と市民のくらし、住宅用火災警報器、松任文化会館にエレベーターを

山口俊哉

動画でチェック

Q 白山一里野温泉スキー場の外国人受け入れ体制は

A 外国人のニーズに対応した商品開発を積極的に支援

質　問　白山一里野温泉スキー場での外国人へのニーズ調査の方法と結果、外国人受け入れ体制は。

答　え　県と連携してアンケートを行い、一里野温泉スキー場を選んだ理由、交通手段、目的、手配の方法、満足度を調査した。48人から回答を頂き、その結果を生かし、より多くの外国人に来ていただけるようにしたい。新年度当初予算にインバウンドスキー誘客事業として市観光連盟補助金に計上し、外国人に対応した商品開発にも積極的に支援していきたい。

他の質問　女性創業支援、会計年度任用職員制度、子ども相談室、教員の働き方改革

池元　勝

動画でチェック

Q 幼保無償化により新たに副食費負担の生じる家庭は

A 県の動向に注視しながら対応したい

質　問　独自性のある幼保無償化に向けて、①今回無償化の対象にならない３歳から５歳児の副食費を補助しては。②実費負担となる副食費が新たに負担として生じる家庭への対応はどのように考えているのか。

答　え　①市単独事業による、３歳から５歳児の副食費の補助は、財政負担が大きいため実施は困難。②新たに負担の生じる家庭は194世帯あるが、もともと県の補助制度で無料となっている家庭なので、今後、県の軽減策等の動向を注視しながら対応したい。

他の質問　幼保無償化、開発のあり方、健康都市宣言

政治家本人が参列する場合を除き、葬式の香典等を出すことは禁止されています。

こんなことが決まりました

Pick up 1 デジタル防災行政無線戸別受信機整備事業を行います。

現在整備済みの美川、白山ろく地域に続いて松任、鶴来地域でも防災行政無線戸別受信機を整備することが決まりました。

質問　2019年度から松任、鶴来で整備されますが、現在設置の音声告知放送の端末機については、個人負担と市の負担が半々となっていると思います。その利用料はどうなるのですか。

答え　鶴来地域については、旧鶴来町が整備し市の所有となっています。松任地域については（株）あさがおテレビの所有となっています。松任の端末機については本体価格の２分の１程度を５年間にわたって負担していただいており、５年たてば利用料の負担はないものと考えています。５年未満のものは検討しなければならないと考えています。

事業内容

総事業費　約18億円

事業期間　2019年度より順次（配布は2020年度の予定）

戸別受信機

Pick up 2 松任ふるさと館再生改修事業を行います。

大正元年に移築された松任ふるさと館は、老朽化が進んでいることから、建物の伝統的な価値を残しながら、安全性と機能性に考慮した改修工事概要の説明がありました。
主な改修内容は、全面畳敷き、バリアフリー化、トイレの洋式化及び多目的トイレの新設、空調設備の新設、照明のLED化、構造強化及びふすまや建具の修理、屋内給水管の布設替えなどです。

質問　設置場所は白山市の窓口であるが、事業費は相当な金額がかかる。利用率の改善などは努力するのですか。

答え　利用料金が安いため、採算は度外視となりますが、駅前の一等地であり、利用頻度もありますので、利用価値や利用率の向上を十分検討します。

質問　改修後も飲食は可能になるのですか。

答え　改修後も飲食は可能です。
今後もこの形は継続して利用できるようにします。

事業内容

事 業 費　１億2,780万円

事業期間　2019年度

松任ふるさと館

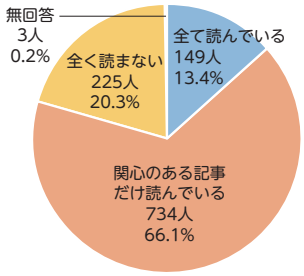
政治家がお中元やお歳暮を出すことは禁止されています。

その2 アンケート結果は２回目の報告です。

今回は、議会の広報や広聴関係についての報告です。

白山市議会では、平成30年10月から11月に市民の皆さんにご協力いただき、アンケート調査を実施しました。

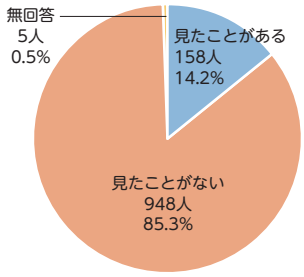
問5　市議会で発行している「議会だより」を読んでいますか。



分析

「全て読んでいる」、「関心のある記事だけ読んでいる」と合わせて79.5％の方が関心を持って議会だよりを手に取っていただいている。前回調査より約５ポイント上昇している。

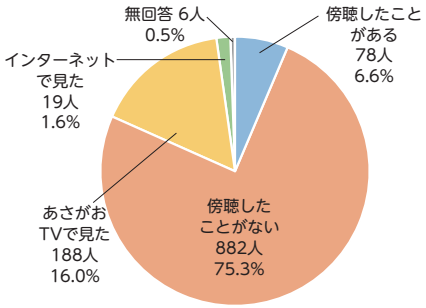
問6　市議会の「ホームページ」を見たことがありますか。



分析

「見たことがない」が85.3％と圧倒的に多い。前回調査では「見たことがない」が81.9％であり、ホームページを見る傾向が減ってきている。

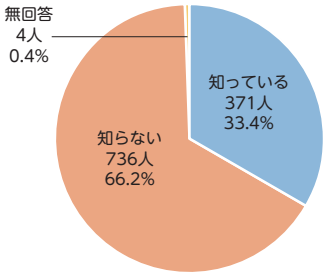
問7　市議会を傍聴したことがありますか。（複数回答可）



分析

「傍聴したことがない」が75.3％と多く、前回調査より14ポイント上回った。「インターネットで見た」は1.6％と極少数である。

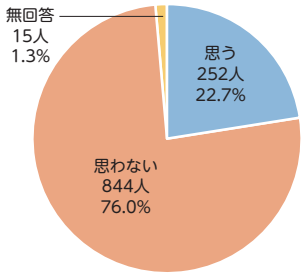
問8　市議会が開催している議会報告会を知っていますか。



分析

「知らない」が66.2％と多く「知っている」が33.4％であるが、「知っている」の中でも町内会長は57.2％と比較的高く、一般は25.7％と低い傾向にある。

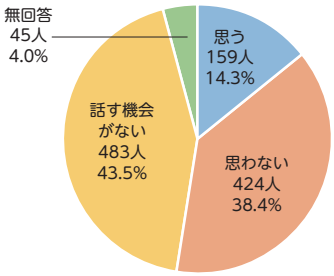
問9　議会報告会に参加したいと思いますか。



分析

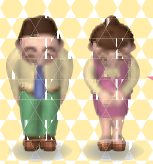
「思わない」が76.0％と多い。「思わない」の中でも町内会長は58.3％であるが、一般が81.7％と圧倒的に多い。

問10　あなたの意見や市民の声が市議会に届いていると思いますか。



分析

「話す機会がない」、「思わない」と合わせて81.9％と厳しい結果となった。



議会傍聴をお待ちしています

本会議当日、市役所７階で受け付けていますのでお気軽にお越しください

６月会議の予定

6月 6日（木）	10:00～	提案説明
6月17日（月）	10:00～	一般質問
6月18日（火）	10:00～	一般質問
6月27日（木）	15:00～	表　決

広報広聴委員会

委員長：村本 一則　副委員長：田代 敬子

委　員：池元　勝、中野　進、大屋 潤一、清水 芳文

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行日／令和元年5月1日　**発行**／白山市議会　**編集**／広報広聴委員会　**事務局**／白山市議会事務局議事調査課

〒924-8688　石川県白山市倉光二丁目１番地　TEL：076(274)9580　FAX：076(274)8510

E-mail：gikai@city.hakusan.lg.jp　**ホームページ**：http://www.city.hakusan.ishikawa.jp

市議会HP
QRコード